



令和元年 10月27日(日)

12:00 開演 (11:00 開場)

十四世喜多六平太記念能楽堂

料金:全席指定(税込)

S席 9,000円 A席 8,000円 B席 7,000円

C席(1階後席) 6,500円 D席(2階席) 6,500円

学生席(2階席) 2,500円(25歳以下、要学生証提示)

- ・午前11時15分より、本舞台にて当日の演目の解説をいたします。お気軽にご参加ください。
- ・当日券をご用意できる場合は午前10時45分より発売いたします。

主催：公益財団法人 十四世六平太記念財団
 協力：喜多流職分会
 後援：品川区、品川区教育委員会

喜多流自主公演

令和元年十月

紅 砧
 葉 狩
 大 村 塩津
 定 哲生

チケット予約購入のご案内

インターネット

喜多能楽堂ホームページ <http://kita-noh.com/>
(24時間対応、要登録・無料)

【お受取り・お支払い】

① セブンイレブン

ご予約の際画面に表示された番号をレジにご提示の上チケットをお受取りください。お支払いは現金またはクレジットカードをご利用いただけます。ご予約の際クレジットカードで先にお支払いを済ませていただくことも可能です。

② 喜多能楽堂事務局 窓口

クレジットカードでお支払いの上(ホームページでのweb決済)、ご予約の際に画面に表示された番号を窓口にご提示いただき、チケットをお受取りください。現金でのお支払いはできません。

電話予約

喜多能楽堂事務局 TEL 03-3491-8813
(午前10:00～午後6:00 休館日あり)

【お受取り・お支払い】

① セブンイレブン

ご予約の際お伝えする番号をレジにご提示の上、チケットをお受取りください。お支払いは現金またはクレジットカードをご利用いただけます。

② 郵送

チケット代金と手数料を指定の銀行口座にお振込みください。入金確認後、簡易書留にてチケットをお届けいたします。

③ 喜多能楽堂事務局 窓口

ご予約の際お伝えした番号を窓口にご提示の上チケットをお受取りください。お支払いは現金のみとなります。

窓口

喜多能楽堂事務局 TEL 03-3491-8813
(午前10:00～午後6:00 休館日あり)

【お受取り・お支払い】

お支払いは現金のみとなります。

- ※お受取り・お支払い方法によって別途手数料がかかります。ご予約の際ご案内いたします。
- ※平成31年度公演の前半5回分は発売中です。後半5回分は令和元年9月2日(月)午前10時より発売します。
- ※ご予約いただいたチケットのキャンセル、変更はできません。

ご注意

- ・開演中の途中入場はお断りいたします。
- ・未就学児童のご入場はご遠慮ください。
- ・やむを得ない事情により出演者が変更になる場合がございます。
- ・許可なき写真・ビデオ撮影、及び録音はお断りいたします。
- ・客席での携帯電話やスマートフォンなど音や光の出る電子機器のご利用はお断りいたします。
- ・ロビー・見所でのご飲食はできません。2階ラウンジをご利用ください。
- ・喜多能楽堂は全館禁煙です。屋外喫煙所をご利用ください。
- ・お席を離れる場合は貴重品、お手回り品にご注意ください。盗難・紛失についての責任は負いかねます。コインロッカーもご利用ください。
- ・係員の指示に従っていただけない際には退場していただく場合がございます。

喜多流自主公演年間優待券

5枚綴り 35,000円

- ◆ご希望のどの席種でもお選びいただけるお得な年間優待券です。
- ◆お求めは喜多能楽堂事務局まで。各喜多流職分でも承ります。
- ◆ご観能の際は別途、座席指定券をご予約ください。
 - ・追加料金はかかりません。
 - ・ご予約は、インターネット、電話、窓口で承ります。
 - ・年間優待券のみでの観能はできません。
 - ・ご入場の際は、年間優待券と座席指定券をご提示いただきます。
- ◆ご利用は、表記年度中(4月～3月)の喜多流自主公演のみ有効です。青年能には使用できません。

自主公演観客席御案内



S席	9,000円	C席(1階後席)	6,500円
A席	8,000円	D席(2階席)	6,500円
B席	7,000円	学生席(2階席)	2,500円

会場案内図



JR線・東急目黒線・都営三田線・東京メトロ南北線ともに目黒駅より徒歩7分。目黒駅西口よりドレメ通りを直進。杉野学園体育館手前を左に入る。
 ※当能楽堂は駐車場施設がございませんので、お車でのご来場はご遠慮願います。

十四世喜多六平太記念能楽堂

〒141-0021 東京都品川区上大崎4-6-9

TEL: 03-3491-8813 FAX: 03-3491-8999

喜多能楽堂ホームページ: <http://kita-noh.com/>

能

シテツレ・夕霧 佐々木多門
後シテ・前同人の靈 塩津哲生
前シテ・蘆屋某の妻

砧

ワキ・蘆屋某 福王和幸
シテツレ・太刀持 村瀬 提
アイ・蘆屋某の下人 山本泰太郎

大鼓 亀井忠雄 太鼓 小寺真佐人
小鼓 観世新九郎 笛 松田弘之

後見 香川靖嗣
谷 大作

地謡 佐藤 陽 内田成信
塩津圭介 粟谷明生
大島輝久 粟谷能夫
佐藤寛泰 金子敬一郎

休憩(二十分)

狂言

狐塚

小唄入

シテ・太郎冠者 山本則俊

アド・主 山本則秀
アド・次郎冠者 山本則重

仕舞

花 筐

内田成信

地謡 塩津圭介
金子敬一郎
大島政允
大島輝久

休憩(十分)

能

紅葉狩

シテツレ・里女 谷 友矩
後シテ・里女 友枝真也
前シテ・里女 大村 定

ワキツレ・維茂従者 喜多雅人
ワキ・平維茂 福王知登
ワキツレ・維茂従者 村瀬 慧
ワキツレ・維茂従者 矢野昌平

大鼓 亀井洋佑 太鼓 澤田晃良
小鼓 幸 信吾 笛 栗林祐輔

アイ・供女 山本則秀
アイ・八幡の末社 山本則孝

後見 内田安信
友枝雄人

地謡 粟谷浩之 佐藤章雄
高林伸二 中村邦生
狩野了一 出雲康雅
粟谷充雄 長島 茂

附祝言

終了予定時刻 四時頃

砧(きぬた)

九州の芦屋某の妻は、訴訟のため都へ登った夫の帰国を待ちわびている。離れ離れになつてから三年目の秋、侍女の夕霧が一人だけ帰郷する。妻は夫の無情を嘆きますが、せめてもの慰みにと、里人の打つ砧を取り寄せて打ち、砧の音がわが思いをのせて都の夫のもとへ通じるようにと祈るのであった。しかし、今年も帰国できないという知らせを聞いて、妻は病となり、ついに命を落とす。(中入)帰国した夫がそれを知つて申うと、妻の亡霊がやつれ果てた姿で現われる。妻は、恋慕の執心から死んだために、地獄に落ちていたが、いまだに夫が忘れられず、恋と怨みの同居するやるせなさを夫に訴え、そのつれなさを責めるが、法華経の功德で成仏するのだつた。

(約一〇五分)

狐塚 小唄入(きつねづかこうたいり)

秋の頃、豊作をよろこぶ主人は、山中の狐塚の田の鳥を追い払うように太郎冠者と次郎冠者に命じる。追い払う為に使う鳴子を持ち、悪い狐が出ると噂の狐塚だが元氣を出して、鳥を追い払っていた。やがて日が暮れて心細くなつていく頃に、主人がお酒を持つて慰勞の為に訪ねてくる。しかし二人は狐が化けて出たと思ひ、松葉で燻して、縛り上げてしまふが…。

(約二十分)

紅葉狩(もみじがり)

信濃国戸隠山に鹿狩に出掛けた平維茂らは、侍女を連れて紅葉狩をしている美しい女性達の一行に出会う。誘われるままに酒宴に加わり、いつしか酔つて寝てしまふ。そして夢から覚めるなど言い残して女性達は消えてしまふ。(中入)すると、男山八幡の末社の神が現れて、夢うつつの維茂に太刀を授けて、先程会つた女性達は鬼神であると身の危険を知らせる。やがて目を覚ました維茂は格闘の末、鬼を退治するのであった。

(約七十五分)

令和元年十一月自主公演番組予告

令和元年十一月二十四日(日)正午始

十四世喜多六平太記念能楽堂

雨月 粟谷明生

浮舟 友枝雄人